
1. 寄稿

『素敵な駅をつくる産学協同 八幡前駅プロジェクト』

【同志社中学校・高等学校 中学校校務センターチーフ 古城 郷】

長い間、地域のシンボルとして互いを支え合ってきた叡電 八幡前駅(1928年開業)と本校。地下鉄が延伸し新駅が登場してからは、八幡前駅の通学利用者は今や中・高全生徒の1割(190名前後)にまで減少し、また周辺地域の少子高齢化が進み、総じて八幡前駅からは活気が失われてしまっている。町の人にとっても同志社生にとっても、大切な八幡前駅を自分たちの手でもう一度「素敵な駅」にしよう。そうして2013年にスタートした産学協同実践が「叡電 八幡前駅プロジェクト」だ。

課外の活動として、毎年、中学生から有志を募り、駅の活性化・魅力化をテーマに取り組みを重ねている。これまで、駅ホーム手すりの塗り替え、駅舎の全面改装、安全利用の啓発ポスター掲示、クリスマス装飾やイベントを行っての利用促進や地域一体化への取り組みなどを企画・実現してきた。

基本的な運営スタイルは生徒たちの主体的な活動。生徒達が率先して動かない限り、大人から積極的に手伝わない。“プロジェクトリーダー”は子どもたち。運営にあたる教職員は、あくまでも“世話人”として関与する姿勢を重視する。協同する企業も含めて大人が失敗や限界を恐れず、生徒の発想を信じ、出来るかぎり尊重する。予算や期限・条件などの制限は与えつつ、できるだけ発想が実現するように支援する。

課題のリサーチから始め、地域と駅のあり方や、利用者が抱える課題なども洗い出す。どうしたら駅を安心・安全に利用できるか。子どもや高齢者にとって駅はどうあるべきか。どんな工夫があれば関心を集められるか。短期的なものから長期的なものまでアイデアを検討し、企業に提案し、実践し、告知する(新聞記事にも報道される)。そして評価を受け、さらに練り直し、次のアクションにつなげる。仕事さながらのプロセスを子ども主体で経験することで、中学生たちに「社会と学びがつながる感覚」「自分たちの思いや考えが社会に通用する自信」「社会の一員としてアクションできるシチズンシップ」の獲得を達成している。PBL(Problem Based Learning)として有効である上に、公共交通機関を活用する学びを通して地域貢献につなげていく教育モデルとしても波及効果が見込める。

今回、MM教育支援事業に採択されたことを機に、「八幡前駅プロジェクト」で実現させていく駅の活性化・魅力化に“人や社会、環境にやさしい”という観点を強化し、より貢献度や還元度の高い活動に発展させたいと考える。

※本寄稿は、下記URLからファイルとしてダウンロードしていただけます。

http://www.mm-education.jp/magazine/MMedu_mailmaga25.pdf

2. 交通環境学習の取り組み

■備北交通、バスの乗り方教室を実施

広島県の備北交通は6月21日、庄原特別支援学校でバスの乗り方教室を開催。高等部の生徒、先生の約60名が参加。

<http://bihoku.co.jp/info/%E3%83%90%E3%82%B9%E3%81%AE%E4%B9%97%E3%82%8A%E6%96%B9%E6%95%99%E5%AE%A4/>

■地域住民発、安佐動物園で、バス展示と乗り方教室を開催

あさひが丘団地の住民は7月22日、生活の足であるバス路線を守るため、広島市安佐動物公園でバス車両の展示、乗り方教室などのイベントを実施。

https://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/kousei/mail_magazine/chugoku/zyouhou/asazoo.pdf

■堺市、「ペーパークラフトを用いたバスの乗り方教室」を開催

大阪府の堺市は8月3日、堺市立みはら歴史博物館で、堺市内在住の小学生を対象に、ペーパークラフト（紙による工作）の作成と、バスの乗り方教室を開催。小学生20人と保護者が参加。

http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/kokyokotsu/bus_riyo/peparculft.html

■小田急グループ「親子体験イベント2017」を開催

昨年に続き、小学生とその保護者を対象に親子体験イベントを開催（今年は全15教室、総計215組438名を募集）。小田急バスは7月22日に『「きゅんた」と一緒～バスのお仕事体験～』を実施（川崎市）。小田急電鉄は8月3日に「環境教室”電車と駅のエコの秘密”」（世田谷区）、8月16日にファミリー鉄道教室を開催（川崎市、世田谷区）。

<http://www.odakyu.jp/oyako/event/2017/report/content/>

■東京都交通局、燃料電池バスツアー

東京都交通局は、日本初となる燃料電池バスを用いた「水素のチカラを実感！日本初 親子で行く燃料電池バスツアー」を、8月19日（土）、26日（土）、29日（日）に実施。体験試乗や水素についての学習など、水素ステーションでの充填作業を見学。

http://project-toei.jp/topics/fchv_bus/170831_085931.html

■四国運輸局、「バリアフリー教室・バスの乗り方教室」を開催

四国運輸局は9月4日、高松市交通政策課とことんバスの協力を得て、高松市立花園小学校で「バリアフリー教室・バスの乗り方教室」を開催。小学校3年生55名が参加。

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2017/20170904hanazono.pdf>

■中国運輸局、中山間地域での開催初、バスの乗り方教室

中国運輸局は中国バスと共同で9月15日、神石高原町立神石小学校の1、2年生を対象にバスの乗り方教室を実施。中国運輸局として中山間地域での開催は初の取り組み。

<https://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/release/17091201.pdf>

■福岡市と昭和自動車「バス教室 in 玄洋小学校」を開催

福岡市と昭和自動車は協働で9月22日、バス路線（西の浦線）の利用促進を図るために「バス教室 in 玄洋小学校」を開催。乗り方教室、バスの乗り方、車いすでの乗降体験、死角体験などを実施。

<http://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/59832/1/buskyoshitsuingenyoshogakko.pdf>

■近畿運輸局、親子一緒に環境問題を学ぶ「交通環境教室」を実施

近畿運輸局は9月11日、大阪市交通局の協力を得て、大阪市立常盤幼稚園の園児（年長組）とその保護者を対象に交通環境教室・バス乗車体験・バス営業所見学を実施。次世代を担う子どもとその保護者に、環境問題や電車・バス等の環境に優しい交通体系について学んでもらい、環境への負担が少ない行動を取ってもらうことが目的。

<https://www.tb.mlit.go.jp/kinki/press/9pdf17-129.pdf>

■静岡県菊川市、生活科の単元学習に、バスの乗り方教室を実施

静岡県菊川市は10月6日、横地小学校2年生を対象に、生活科の単元学習「のりものたんけん」の一環としてバスの乗り方教室を実施。児童26人が参加し、しずてつジャストライン浜岡営業所の社員からバスの乗り方やバスでのマナーを学んだ。

<https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/shisei/kouhou/photonews/2013/201710.html>

■九州運輸局、大分市立鴛野小でバリアフリー教室を開催

九州運輸局は10月24日、大分市立鴛野小で4年生向けに「バリアフリー教室」を開催予定。児童はバスを使用しての障がい者疑似体験や介助体験などを通じて、「心のバリアフリー」を学ぶ。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press-20171018-syougyouka.pdf>

■沖繩若年内航船員確保推進協議会、海事教室を開催

沖繩若年内航船員確保推進協議会は12月2日、船と船員の仕事に興味がある小学4～6年生を対象に、「船のお仕事を学ぼう！～親子で船体験！海事教室 in とかしき～」を開催。体験航海、操舵室や機関室などの船内見学、ロープワークなどを行う。

<http://ogb.go.jp/okiunyu/info/291013.pdf>

3. ニュース/トピック

■成田空港親子見学バスツアー

成田空港活用協議会は10月22日、県内在住の親子を対象とした「成田空港親子見学バスツアー」を実施。小学生を中心とした若年層における「ナリタファン」の拡大を目指す。今回は会員企業の日本航空の協力を得て、空港の制限区域にある「整備用格納庫」を見学。

<https://www.nrt-promo.jp/%E3%83%97%E3%83%AC%E3%82%B9%E3%83%AA%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%82%B9/>

■宮崎ブーゲンビリア空港「空の日2017」

宮崎空港実行委員会は10月22日、宮崎ブーゲンビリア空港などで「空の日2017」を開催。スーパー航空教室、子供用制服試着体験、フライトシミュレーター操縦体験などを実施。

<http://www.miyazaki-airport.co.jp/news/event/129.html>

■鉄道の日はんしんまつり2017

阪神電気鉄道は11月3日、「鉄道の日 はんしんまつり2017」を阪神電気鉄道尼崎車庫で開催。電車と綱引き、連結作業体験、5700系と駅長の制服姿で写真撮影、子ども向けロボットプログラミング教室などを実施。

<http://railf.jp/archives/event/2017/09/15/161500.html>

■名古屋市交通局「地下鉄開業60周年記念ドニチエコきっぷ」2種発売

名古屋市交通局は、11月に地下鉄開業60周年を迎えるのを記念し、バス・地下鉄全線一日乗車券「地下鉄開業60周年記念 ドニチエコきっぷ」を発売。

<https://www.kotsu.city.nagoya.jp/jp/pc/ENJOY/TRP0002421.htm>

■金沢工業大学 BUS Stop プロジェクト「親子向けIoT体験&キーワードラリー」

金沢工業大学 BUS Stop プロジェクト（学生48名）は10月28日、石川県野々市市内の小学校3年生から6年生を対象とした「親子向けIoT体験&キーワードラリー」を開催。バスの時刻表や乗換案内を音声や画面で伝えるだけでなく、見守り機能や情報発信機能を加えた「賢いバス停」の実証実験も実施。

http://www.kanazawa-it.ac.jp/kitnews/2017/1010_iot.html

■第4回広域関東学生「インバウンド広域観光周遊ルート」旅行企画コンテスト

関東運輸局、東京商工会議所、関東観光広域事業推進協議会は、複数都市にまたがる行程の旅行企画を3～10名の広域関東学生グループより募集。説明会は11月6日、エントリー期限は12月20日、企画提出締切りは1月16日。

https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/press/date/1710/1010/ts_p171010.pdf

■大田原商工会議所「路線バスの旅」を実施

大田原市中心市街地活性化評議会は11月20日、路線バスの利用促進を目的としたバスの旅を実施。大田原市民の憩いの場である公共施設「トコトコ大田原」を発着点として、路線バスに乗りながら、常念寺など地元の観光・歴史スポットを見学する。

<http://www.jcci.or.jp/news/local-front/2017/1002171619.html>

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催内容

●札幌運輸支局、「地域公共交通セミナーin 後志」を開催

日時：2017年10月23日（月）

場所：グランドパーク小樽 5階「海」

主催：札幌運輸支局

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/topics/topics.pdf/201709/20171023.pdf>

●第45回東京モーターショー2017

日時：（一般公開日）10月28日（土）～11月5日（日）

場所：東京ビッグサイト

主催：日本自動車工業会

<http://www.tokyo-motorshow.com/>

●「エンジョイ エコドライブ おかやま」

日時：2017年10月28日（火）9：00～16：30

場所：岡山県玉野市「おもちゃ王国」

主催：日本自動車販売協会連合会岡山県支部、岡山県軽自動車協会

http://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/kousei/eecod_okayama.html

●くらしの足をみんなで考える全国フォーラム 2017

日時：2017年10月28日（土）、29日（日）

場所：東洋大学白山キャンパス

主催：くらしの足をみんなで考える全国フォーラム実行委員会

<https://zenkokuforum.jimdo.com/>

●平成29年度公共交通シンポジウム in 中部

日時：2017年11月2日（木）13：00～17：20

場所：東建ホール・丸の内

主催：中部運輸局

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/tsukuro/pdf/jinzai/29/flyer.pdf>

●平成29年度交通環境セミナー

日時：2017年11月6日

場所：横浜情報文化センター

主催：神奈川県トラック協会、交通エコロジー・モビリティ財団

https://www.tb.mlit.go.jp/kanto/topics/date/1710/pe_t171005.pdf

●第15回地域バス交通活性化セミナー

～クルマ社会の中で、バス交通をどのように活性化させるか～

日時：2017年11月17日（金） 13:30～16:45

場所：ハピリン3階 「ハピリンホール」

主催：中部運輸局、交通エコロジー・モビリティ財団、福井県

協力：福井県バス協会、福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/press/pdf/kousei20171011.pdf>

●瀬戸内クルーズセミナーin大阪

日時：2017年11月27日 13:00～17:10

場所：大阪合同庁舎第1号館 第1別館2階大会議室

主催：瀬戸内海観光連携推進会議

<http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/newsrelease/2017/2017-1002-0822-4.html>

●エコプロ2017

日時：（1日目）2017年12月7日（木） 10:00～18:00

（2日目）2017年12月8日（金） 10:00～18:00

（3日目）2017年12月9日（土） 10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト 東ホール

主催：産業環境管理協会、日本経済新聞社

<http://eco-pro.com/2017/>

